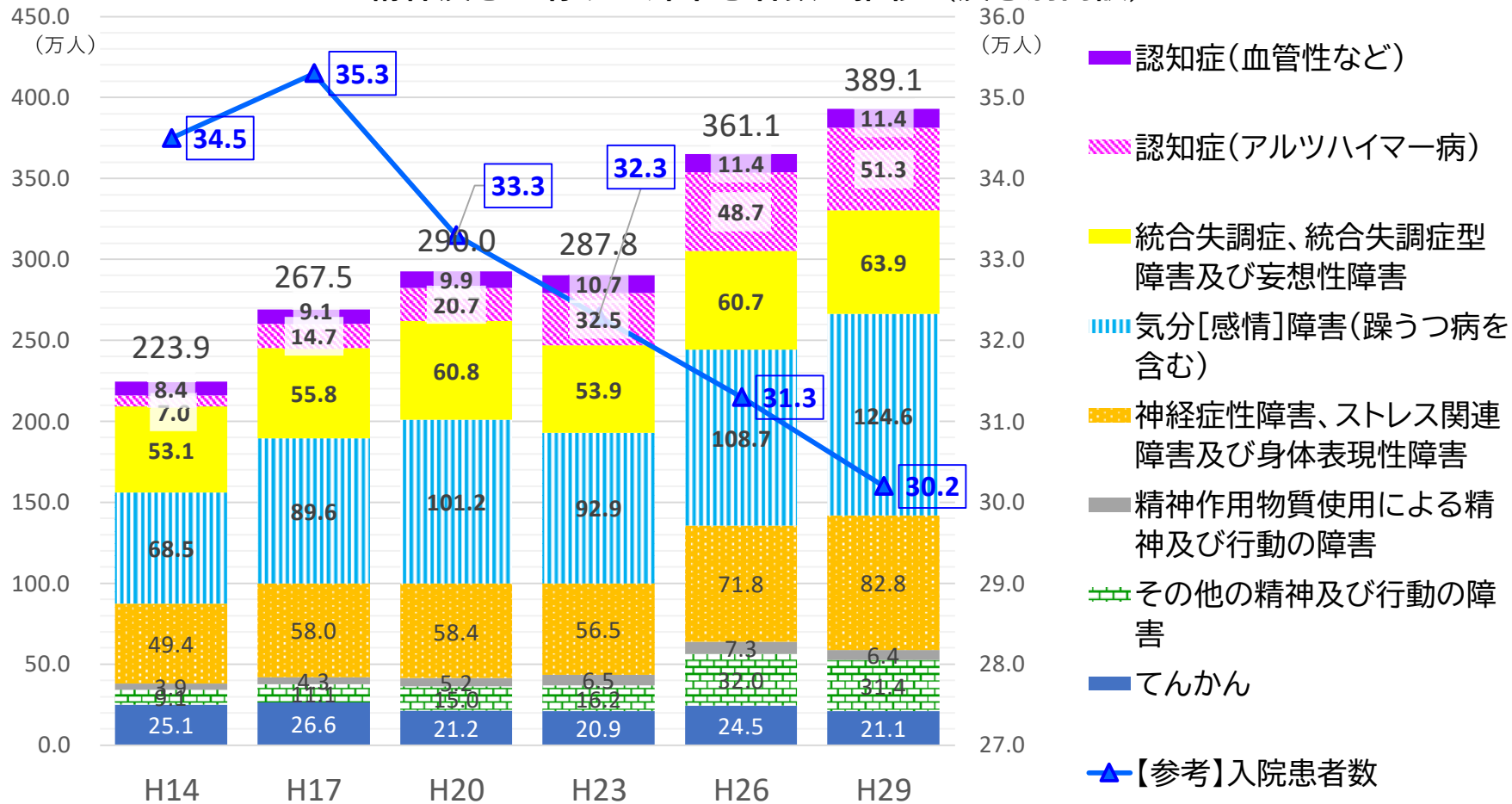


精神疾患を有する外来患者数の推移

厚生労働省 中医協・総会 2021年11月5日の資料をもとに作成

- 精神疾患を有する外来患者の総数は、増加している。
- 疾病別にみると統合失調症が最多であるが、近年は認知症と気分障害の伸びが大きい。

精神疾患を有する外来患者数の推移（疾患別内訳）



資料：厚生労働省「患者調査」

※H23年の調査では宮城県の一部と福島県を除いている

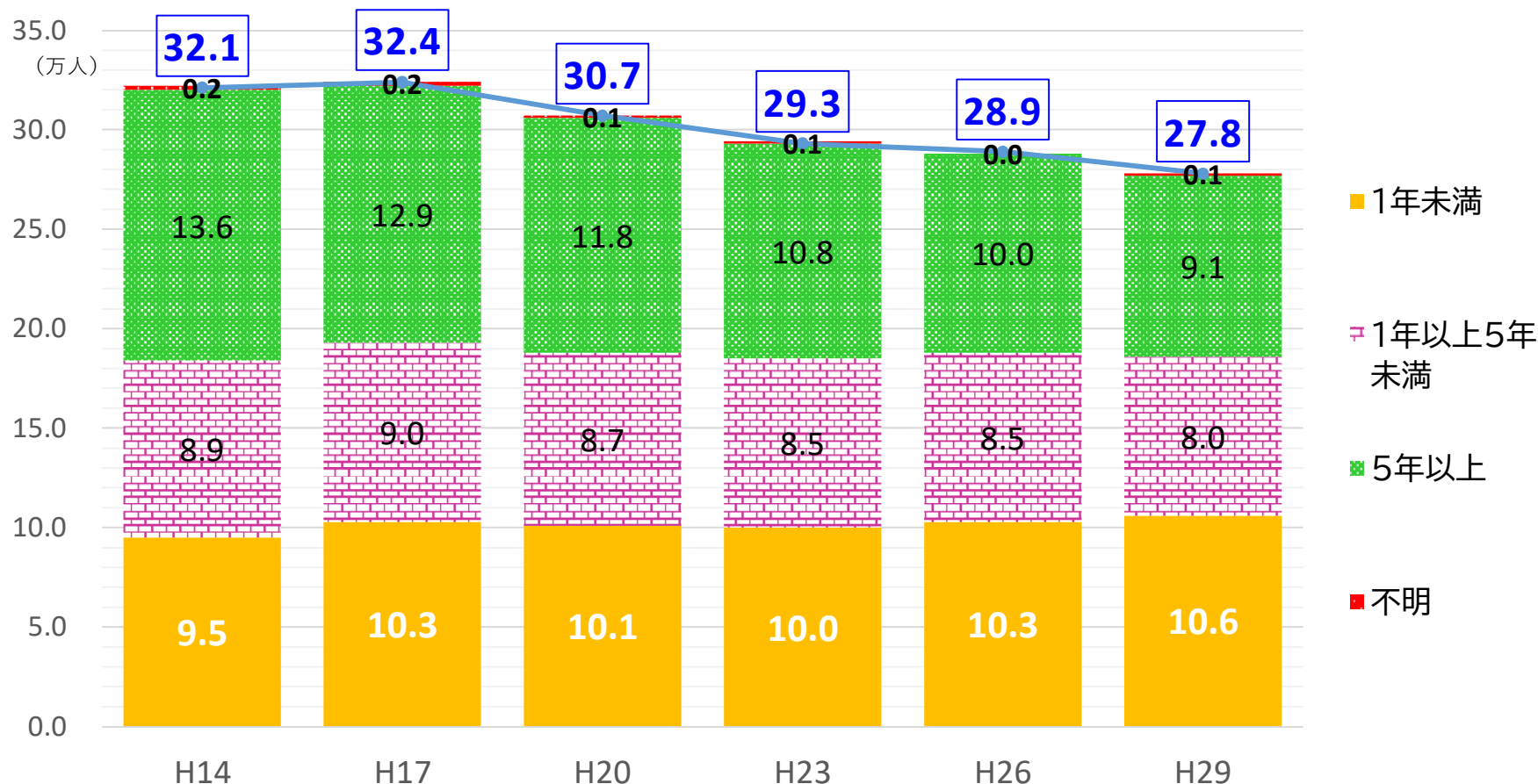
© nakano medical office

精神病床における入院患者数の推移（入院期間別）

厚生労働省 中医協・総会 2021年11月5日の資料をもとに作成

- 精神病床における入院患者数は減少傾向である。
- 精神病床に入院する約28万人のうち、約17万人が1年以上の長期入院患者であり、うち約9万人は入院期間が5年以上の患者である。

精神病床における入院患者数の推移（入院期間別内訳）



資料：厚生労働省「患者調査」 ※H23年の調査では宮城県の一部と福島県を除いている

© nakano medical office